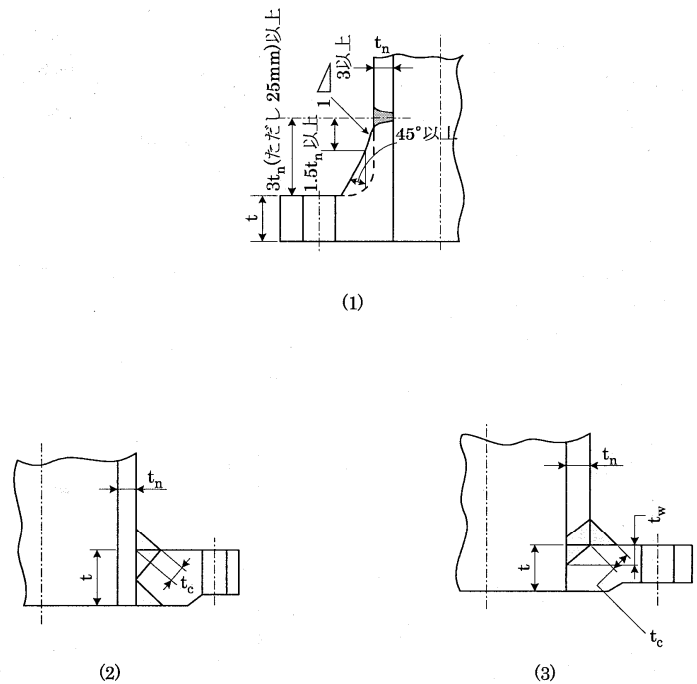
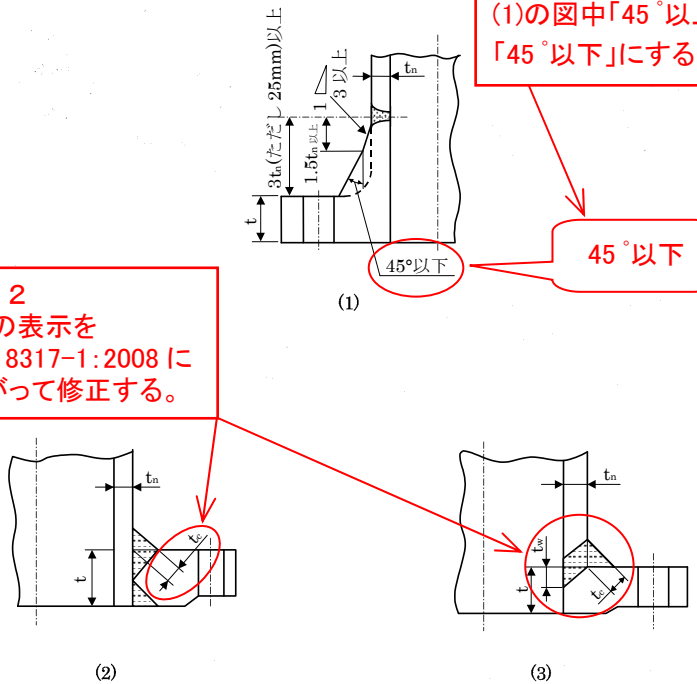


現 状	改 訂	備 考
 <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>(注) t : フランジの厚さ (mm) t_n : 胴または管の厚さ (mm) t_c : (2)については、$0.25 t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 (3)については、$0.7 t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 t_w : (3)の鍛造品の場合については、$0.5 t_n$ または $0.25 t$ のうちいずれか小さい方以上</p> <p>図 MCN-2230-1 継手区分Cの構造 (1/2)</p> <p>3-MCN-3</p>	 <p>(1)</p> <p>(2)</p> <p>(3)</p> <p>正誤 1 (1)の図中「45°以上」を「45°以下」にする。</p> <p>45°以下</p> <p>45°以下</p> <p>正誤 2 寸法の表示を JIS Z 8317-1:2008 にしたがって修正する。</p> <p>(注) t : フランジの厚さ (mm) t_n : 胴または管の厚さ (mm) t_c : (2)については、$0.25 t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 (3)については、$0.7 t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 t_w : (3)の鍛造品の場合については、$0.5 t_n$ または $0.25 t$ のうちいずれか小さい方以上 <u>(3)の鍛造品以外の場合については、t_n または $0.5 t$ のうちいずれか小さい方以上</u></p> <p>図 MCN-2230-1 継手区分Cの構造 (1/2)</p> <p>3-MCN-3</p>	<p>2007 年版のみ</p> <p>2009年3月1日発行正誤表 に対し正誤を追加(Rev.1)</p>

使用済燃料貯蔵施設規格 金属キャスク構造規格(2007年版)「MCN-2000 溶接」一部改訂(2/2)
(2009年3月1日発行の正誤表の修正 Rev.1)

現 状	改 訂	備 考
<p>必要がなければ肉盛溶接を行う必要はない</p> <p>(13) (14)</p> <p>(15) (16)</p> <p>yは、1.6 mm または t_n のうちいずれか小さい方以上 熱電対引出管に限る。</p> <p>t : 容器または管の厚さ (mm), t_n : 管台の厚さ (mm) t_c : $0.7 t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 ただし、管台の胴内面への突出し量がこれ以下の場合はこの限りでない。 r_1 : (1)から(9) $0.25 t$ または 19 mm のうちいずれか小さい方以上 (11)から(14) $0.25 t_n$ または 19 mm のうちいずれか小さい方以上 なお、応力計算を行って必要な強度を有することが明らかである場合はこの限りでない。 r_2 : 6 mm 以上 a : 第 2 段階の溶接部に放射線透過試験を行う場合は、19 mm 以上 c : 管台の外径が 34 mm 以下の場合は 0.25 mm 以下 管台の外径が 34 mm を超え 115 mm 以下の場合は 0.5 mm 以下 管台の外径が 115 mm を超える場合は 0.8 mm 以下とする。</p> <p>図 MCN-2240-1 継手区分Dの構造 (3/3)</p> <p>3-MCN-7</p>	<p>正誤 3 「0.75t_n 以上」は二か所の寸法に対して別々に表示する。</p> <p>(13) (14)</p> <p>(15) (16)</p> <p>yは、1.6 mm または t_n のうちいずれか小さい方以上 熱電対引出管に限る。</p> <p>t : 容器または管の厚さ (mm), t_n : 管台の厚さ (mm) t_c : $0.7 t_n$ または 6 mm のうちいずれか小さい方以上 ただし、管台の胴内面への突出し量がこれ以下の場合はこの限りでない。 r_1 : (1)から(9) $0.25 t$ または 19 mm のうちいずれか小さい方以上 (11)から(14) $0.25 t_n$ または 19 mm のうちいずれか小さい方以上 なお、応力計算を行って必要な強度を有することが明らかである場合はこの限りでない。 r_2 : 6 mm 以上 a : 第 2 段階の溶接部に放射線透過試験を行う場合は、19 mm 以上 c : 管台の外径が 34 mm 以下の場合は 0.25 mm 以下 管台の外径が 34 mm を超え 115 mm 以下の場合は 0.5 mm 以下 管台の外径が 115 mm を超える場合は 0.8 mm 以下とする。</p> <p>図 MCN-2240-1 継手区分Dの構造 (3/3)</p> <p>3-MCN-7</p>	<p>2007 年版のみ</p> <p>正誤 4 寸法の表示を JIS Z 8317-1:2008 にしたがって修正する。</p> <p>2009年3月1日発行正誤表の抜け文章を追記[正誤に基づく変更はない](Rev.1)</p>